

# 令和7年度 きょうと食育事例集

きょうと食育ネットワーク  
マスコットキャラクター「なす坊」



# 目次

## 1 家庭における食育の取組

- ・生涯を通じた健康寿命延伸につながる食育の取組
- ・関係者連携による若い世代を対象とした、朝食摂取や主食・主菜・副菜のそろった食事の啓発

取組内容	取組団体	ページ
学級懇談会「生活リズム・生活習慣の見直し」	京田辺市立三山木幼稚園	1
食農学習推進事業（農業・農村体験学習）	亀岡市、亀岡市内公立 保育所・認定こども園・ 小・中・義務教育学校	2

## 2 学校、保育所、幼稚園等における食育の取組

- ・管理栄養士、栄養士、栄養教諭等を中核として関係者が連携した、体系的・継続的な食に関する指導の充実
- ・生きた教材としての給食を活用した食育の推進
- ・就学前の子どもに対する食育の推進

取組内容	取組団体	ページ
かみかみ・カルシウム月間の取組／給食の炒め物を考えよう	向日市立第5向陽小学校	3
米作り	京田辺市立普賢寺幼稚園	5

## 3 地域における食育の取組

- ・全ての世代における健全な食生活の実現に向けて、市町村と地域が連携した食環境整備の推進
- ・家庭やライフスタイルの多様化に対応した、中食や外食、職場等、食へのアクセスの充実

取組内容	取組団体	ページ
右京区 MACHI Cafe「京都食育キャラバン隊の健康相談」 介護予防体操後の「京都食育キャラバン隊」の栄養講話 京都市立洛中小学校における「洛中フェスティバル」 京都市立洛中小学校における「食育授業」	京都食育キャラバン隊	6
「野菜のまち」から始まる楽しい食育 「くみやま野菜」をにぎって食べよう	久御山町	9

## 4 食育への関心の向上の取組

- ・地産地消や食品ロス削減の推進など食材の適切な活用
- ・農林漁業者、料理人等食に関する多様な主体と府民との交流など、和食や郷土料理などの食文化を身近に感じる取組の推進

取組内容	取組団体	ページ
洛南高等学校附属中学校日帰り体験 ～農山村教育日帰り体験～	森の京都 DMO	10
京づくしプレミアムレストランフェア 「京都食文化体験事業」	公益社団法人 京のふるさと産品協会	11

## 5 新たな日常への対応

- ・WITHコロナ社会を踏まえた、暮らし方の変化に応じた新たな食育の取組の推進
- ・ICTを活用した啓発イベントや情報発信等、多様な学びの場の提供

取組内容	取組団体	ページ
「食育の日」についての文字放送・情報配信サービスにおける啓発	京丹波町	12
LINEによる食育情報の配信	京丹後市	13

## 1 家庭における食育の取組

取組市町村名 取組団体・企業名	京田辺市立三山木幼稚園
取組の名称	学級懇談会『生活リズム・生活習慣の見直し』
実施時期	9月上旬
取組内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 3歳児 25人・4歳児 35人と保護者</li><li>・ 保育参観後の学級懇談会で保護者が集まり、『生活リズム・生活習慣について』話し合います。</li><li>・ 保護者がそれぞれの家庭での様子や悩みを出し合うことで、生活リズムや生活習慣を見直す機会となるよう実施しています。</li><li>・ 保護者の中には食事に関する悩みも多く、偏食やだらだら食べ、朝ごはんの内容等の話もたくさん聞かれます。</li> <li>・ 同じ年齢の子をもつ親が集い話をするすることで、それぞれ感じている悩みを出しやすく、様々な気づきがあったり、アドバイスをもらったりして、子育てを見直すきっかけとなりました。</li><li>・ 懇談会の中でも、家族揃って楽しく食事をすることや朝ごはんを食べることの大切さを伝えることで、家庭での実践につながりました。</li> <li>・ 今後も、保護者が自ら気づき、見直していこうとする意識を育む取組を続けていきたいと思います。</li><li>・ 仕事をする保護者が増えているため、学級懇談会に参加しない保護者に対して啓発をどのようにしていくか考えていきたいです。</li></ul>

取組市町村名 取組団体・企業名	亀岡市、亀岡市内公立保育所・認定こども園・小・中学校・義務教育学校
取組の名称	食農学習推進事業（農業・農村体験学習）
実施時期	令和7年5月～令和8年3月
取組内容	<p>健康や食を支える農の視点に立った取組として、亀岡市内の園児・児童が農業・農村体験学習として栽培から収穫・調理に係る一連の作業を行います。地域の農業者・関係者との連携を図り、食への感謝の気持ち、地域の自然や特色などを感じ取り、ものの見方や考え方を広げることを目標に取り組みます。</p> <p>&lt;取組内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田植え・種まき・苗植え・稲刈り・芋ほり・野菜の栽培・収穫</li> <li>・焼き芋・おにぎりパーティー・ピザ作り・給食での利用 など</li> </ul>  <p>実施保育所・園 8園  実施小学校 13校 義務教育学校 2校 中学校1校  〔 市内公立保育所・園/8園 小学校/14校 中学校/5校  義務教育学校/2校 〕</p> <p>時間・場所の確保が難しく、実施が出来ない学校（特に中学校）があります。</p> <p>実施規模や内容の工夫など、実施に向けて検討を行います。</p>

## 2 学校、保育所、幼稚園等における食育の取組

取組市町村名 取組団体・企業名	向日市立第5向陽小学校
取組の名称	① かみかみ・カルシウム月間の取組 ② 給食の炒め物を考えよう
実施時期	6月
取組内容	<p>① 「かみかみ・カルシウム月間の取組」 実施学年等 全クラス</p> <p>6月の「歯と口の健康週間」に関連させ、6月の献立は歯や骨を強くするカルシウムを多く含む食材を取り入れた献立（カルシウム量 中学年で350mg以上）を実施しました。また毎日の給食時間に教室のモニターにうつす給食ひとくちメモ「ランチタイム」を活用した指導を行ったり、給食掲示板をつかって噛むことの効用についての掲示を行ったりしました。</p> <p>「カルシウムたっぷり献立」については給食だよりや学校ホームページでも取り上げることで、家庭へも啓発を行いました。</p> <p>ランチルーム給食では、クラスごとに栄養教諭がプレゼンテーションソフトをつかって、よく噛むことの効用などについて指導をしました。</p>  <p>1週間、毎日カルシウムや噛むことの効用などについて知らせ、かみかみカルシウム給食を実際に食べることをとおして、自分の歯の健康について関心をもち、カルシウムをしっかり摂ることの大切さを理解する機会となりました。</p> <p>ほけんだよりで歯の役割や歯科検診の結果などを知らせることで、養護教諭と連携した指導をすることができました。</p> <p>週間の取組後には意識が薄れるため、よく噛むことなどの意識を定着させるために、11月にある「いい歯の日」等に、歯の健康について再度知らせる等、継続的な取組としていきたいと思えます。</p>

## ② 「給食の炒め物を考えよう」

実施学年 6年生

6年生が家庭科で炒める調理について学習し、自分で選んだ食材での炒め物の調理実習を行った後、「給食の炒めるおかず」を考えました。栄養バランス、彩り、旬の食材を使うこと、夏に食べやすい味付け等、各々が工夫したオリジナルおかずを考え、クラス代表に選ばれたものは、9月の給食で全児童に提供します。



児童が自分たちで食材を選び、メニューを考えることで、食に対する興味・関心が高まりました。調理実習での良かったことや反省を活かし、学校のみんがおいしく食べられるメニュー作りをしている児童も多かったです。特に栄養バランスや旬の食材を選ぶこと、夏に食べやすい味付けを考える児童もおり、食育の実践的な学びにつながりました。

子どもたちが考えるメニューの中には、調理工程が複雑・使用できない食材が含まれる案もあり、実際給食室での調理ができるかを考えると調整が必要でした。

一部の児童が積極的に関わる一方で、アイデアがなかなか出せなかったり、他の意見に流されてしまったりする児童もいたため、参加の仕方に個人差が見られたことが課題です。

今回の取組をとおして児童が「食を自分ごと」として捉えることができ、学習と生活をつなぐ貴重な機会となりました。2学期は1食分の献立について学習した後、オリジナルの汁物(鍋料理)を含む1食分の献立を考え、給食で提供したいと考えています。

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京田辺市立普賢寺幼稚園</p>
<p>取組の名称</p>	<p>米作り</p>
<p>実施時期</p>	<p>もみまき（5月）田植え（6月）稲刈り（10月）脱穀（10月）</p>
<p>取組内容</p>	<p>&lt;目的&gt; 米作りを通して、食に関して興味や感謝の気持ちをもつ。</p> <p>&lt;対象&gt; 全園児（23名）普賢寺小学校5年生（19名）</p> <p>&lt;内容&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① もみまき（米の苗ができる様子を知る）</li> <li>② 田植え（苗を植えることや泥の感触を味わう）</li> <li>② 稲刈り（自分達が植えた稲の収穫を喜ぶ）</li> <li>③ 脱穀（ライスセンターで脱穀の様子を見る）</li> </ol> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;">       </div> <p>米作りをもみまきから体験したことで、普段食べている米に対して興味をもつことができ、感謝の気持ちをもつことができたと思います。</p> <p>これからも直接体験を大切に、豊かな経験を積み重ね、食育の興味を高めていきたいと思っています。</p>

### 3 地域における食育の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京都食育キャラバン隊</p>
<p>取組の名称</p>	<p>① 右京区MACHI Cafe 「京都食育キャラバン隊の健康相談」 ② 介護予防体操後の 「京都食育キャラバン隊」 の栄養講話 ③ 京都市立洛中小学校における「洛中フェスティバル」 ④ 京都市立洛中小学校における「食育授業」</p>
<p>実施時期</p>	<p>① 毎月1回 奇数月：金曜日第4週、偶数月：水曜日第3週 ② 毎月1回 火曜日 ③ 毎年 11月末 日曜日 2025年11月30日(日) ④ 2025年12月12日(金)</p>
<p>取組内容</p>	<p>① 右京区MACHI Cafe 「京都食育キャラバン隊の健康相談」 京都市右京区役所 1階 コミュニティーカフェブースにて、喫茶(コーヒーor紅茶)を提供しながら、健康栄養相談を受けています。 喫茶をご一緒にいただきながら、日々の食生活を見直していく機会にし、カフェで過ごしていただきながら、気軽に健康栄養相談を受けています。 毎月 10-20 名程度の来客があり、健康栄養相談は数件ありました。</p> <p>② 介護予防体操後の 「京都食育キャラバン隊」 の栄養講話 京都市右京区安井小学校 1階 ふれあいサロンにて、毎月開催される介護予防体操の後に、15-20分の高齢者に特化した栄養に関するテーマについて講義を実施しています。 講義とは、高齢者に特化した栄養に関するテーマのみならず、開催月の行事に関わる話題について話し、高齢者のお困りごとなど、質問にも返答しています。 右京区安井学区にお住まいの高齢者1クラス20名程度を2クラス実施しました。 介護予防体操後に全員受講していただき、毎回テーマを変え、その月の行事に纏わるテーマについても話します。 中京区の町家を拠点に、京都市立洛中小学校を中心に、食育活動を実施しており、右京区においても管理栄養士で構成しているボランティア団体であることや、食育活動等を実施していることを周知するための活動を行っています。今後も、本活動を継続し、情報発信を行いながら、食育活動の場所の幅を広げていきたいと思っております。</p>

### ③ 京都市立洛中小学校における「洛中フェスティバル」

京都市中京区洛中小学校PTAより依頼を受け、11月末に毎年実施している「洛中フェスティバル」にて、その年のテーマをPTA役員より提示され、それに沿った栄養に関する取り組みを実施しています。

2025年度は「洛中万博2025」というテーマであった。

世界の食介具について掲示し、小学生に世界の食事に使う食介具について、また日本のお箸の起源、マナーについても説明しました。

さらに、食に関わる実験を実施しました。例えば、中華麺に「むらさきキャベツのゆで汁」を使ってpHによって変色する様子を見せたり、ペットボトルを使ってバターを作ったり、胡瓜の塩もみで脱水する様子を見せたり、カッテージチーズを実際に作って見せたり、豆乳に果汁を混ぜて作って簡単ラッシーを試飲してもらったり、「食」における科学が関わっていることを実際に体験してもらいました。

京都市立洛中小学校の生徒、保護者、その家族の方 60-75 名の参加があり、それぞれ好評との感想でした。

### ④ 京都市立洛中小学校における「食育授業」

京都市中京区洛中小学校の校庭で2年生が栽培した「さつまいも」を使って、「生活」の時間に実施した。コロナ以降、途絶えていた取り組みであり、地域連携の一環で、校区にある「おやじの会」から依頼を受け、「さつまいも」の栽培を担当されている農家さんから「さつまいも」の収穫後に「さつまいも」について講義し、調理実習室で調理する授業を依頼されました。

栄養教諭の先生、2年生の担任の先生と連携して、「さつまいも」について、いも類の花を紹介し、「さつまいも」のクイズを実施し、「さつまいも」について知識を深め、最後に調理実習室で「さつまいものきんぴら」を生徒と一緒に調理し、試食しました。食育授業後、教室でワークシートでの振り返りでは試食が美味しかった、調理実習が楽しかった、さつまいもについて勉強になったとの感想があり、レシピを担当の先生に尋ねる生徒が多く、実際に家で作って食べてくれた様子でした。

京都市立洛中小学校の2年生の生徒24名、サポート教員2名、実習生1名に対して、クラス担任、栄養教諭ともに実施しました。来年も食育授業を実施してほしいとの感想でした。

中京区の町家を拠点に、京都市立洛中小学校を中心に、食育活動を実施しており、毎年、洛中小学校PTAにより依頼を受けて、テーマに沿った食育活動を実施しています。また、地域連携により洛中小学校「おやじの会」からの依頼を受け行う食育授業については、コロナ以降途絶えていましたが、今年度は実施できました。今後も活動を継続し、栄養教諭と連携して、食育活動の開催回数を広げていきたいと思えます。

取組市町村名 取組団体・企業名	久御山町
取組の名称	「野菜のまち」から始まる楽しい食育 「くみやま野菜」をにぎって食べよう
実施時期	令和7年7月19日（土）
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記念講演会：前年度に制定した『「野菜のまち」久御山町食育推進条例の啓発と推進のため京都女子大学副学長にご講演をいただきました。 講演の冒頭は参加している子ども向けに少しお話しいただきました。</li> <li>・親子おにぎり作り：「くみやま野菜」を使用した混ぜごはんを食生活改善推進員の指導の下ラップでおにぎりを作りました。</li> <li>・講演終了後、食生活改善推進員が作成した「くみやま野菜」入りのみそ汁とおにぎりを全員で試食しました。</li> <li>・講演終了後、野菜摂取量や血管年齢、脳の健康度測定と、350g野菜の展示、希望者は管理栄養士の健康相談などを実施しました。</li> <li>・参加者全員に「くみやま野菜」のトマト苗を配布し、自分で育て、食べる体験をしてもらいました。</li> </ul> <div data-bbox="890 1115 1220 1579" data-label="Image"> </div> <p>約 90 名の参加、親子おにぎり教室は親子 8 組の参加 ホールと調理室が離れているため、移動に時間がかかりました。</p>

#### 4 食育への関心の向上の取組

取組市町村名 取組団体・企業名	森の京都 DMO
取組の名称	洛南高等学校附属中学校日帰り体験 ～農山村教育日帰り体験～
実施時期	2025年7月15日(火)
取組内容	<p>南丹市園部地区で農業体験や地域の交流を目的とした収穫及び調理実習を、中学2年生対象に食育活動として行いました。</p> <p>1 講師 奥村 幹夫氏(きょうと食いく先生)、奥村 公子氏 2 場所 南丹市園部町 3 参加者 洛南中学校2年42名、教員2名、森の京都 DMO 1名 4 内容 収穫及び調理実習について</p> <p>(1)キュウリの収穫体験について 公民館で収穫体験の講義を行い、実際にハウス内のキュウリを観察しながら、収穫を行いました。その後、出荷基準の説明や質疑応答を行いました。</p> <p>(2)地元の食材を使ったカレーライス調理体験について 地元で採れた夏野菜を使ってカレーライスを調理した。班ごとに協力して調理体験を行い、農業で得られる楽しみを感じてもらいました。</p> <p>キュウリの収穫体験では、アブラムシやキュウリ等の生き物に触れる機会があまりなかったが、驚きながらも自分から触れようとする様子が見られました。</p> <p>また、ツルをひもに巻き付ける作業や収穫を通してキュウリにはとげがあることに気付き、身近な植物の特徴を理解しようとする姿が見られました。</p> <p>地域で作られている野菜の特徴や栽培環境について知ってもらえる貴重な活動なので、継続した取組を期待しています。</p>

取組市町村名 取組団体・企業名	公益社団法人 京のふるさと産品協会
取組の名称	京づくしプレミアムレストランフェア「京都食文化体験事業」
実施時期	11月29日（土）～11月30日（日） （京都府総合見本市会館「京都府農林水産フェスティバル」会場内）
取組内容	<p>京都府農林水産フェスティバルの会場内にキッチンカーを設置し、京都府内料亭による京都府産農林水産物を使用した京料理等を同フェスティバルの来場者に提供することにより、京野菜や京の食文化を知っていただく機会を創出しました。</p> <p><b>【提供内容】</b></p> <p>聖護院かぶを使った名物活鳥水たき仕立て（京料理鳥米：150食）</p> <p>聖護院だいこんの鯛味噌掛け（魚三楼：150食）</p> <p>紅葉鯛と京こかぶのみぞれ餡掛け（辰巳屋：150食）</p> <p>聖護院だいこん・京壬生菜・京みず菜・豚角煮の炊き合わせ（京懐石美濃吉本店 竹茂楼：150食）</p> <p>京式部おにぎり（840個）</p> <div data-bbox="502 1052 1444 1590"> </div> <p>料亭の味を比較的安価で体験いただくことで、京都の食文化のすばらしさを知っていただく機会となりました。また、京都府産一次産品の美味しさを味わっていただくことができました。</p> <p>実施時期について、①料亭の繁忙期と重ならないようにすること、②食材確保の容易な時期にすることが課題となりましたので、それらを参考に今後の事業検討を行ってまいります。</p>

## 5 新たな日常への対応

取組市町村名 取組団体・企業名	京丹波町
取組の名称	「食育の日」についての文字放送・情報配信サービスにおける啓発
実施時期	令和7年4月～令和7年12月
取組内容	<p>&lt;目的&gt; 「食育の日」の啓発。第2次京丹波町食育推進計画に基づいた食育の啓発</p> <p>&lt;対象者&gt; 京丹波町住民（自主放送番組（文字放送）視聴者、情報配信サービス登録者等）</p> <p>&lt;内容&gt; 毎月19日に自主放送番組の文字放送、京丹波町情報配信サービス（京丹波あんしんアプリ、メール、SNS等）にてメッセージを発信しました。</p> <p>例)『毎月19日は「食育の日」です。みんなと一緒に楽しく食べましょう。朝ごはんを食べましょう。バランスよく食べましょう。適正体重の維持や減塩に努めて、生活習慣病を予防しましょう。』など食育ピクトラムを参考に取り入れた文章で啓発しました。</p> <p>※ 月毎にメッセージに変化をつけています。</p> <p>京丹波町情報配信サービスを活用し、広く啓発ができるよう取り組む必要があると考えます。デジタル化に対応した食育の推進のため、引き続き活用していきます。また、食育関連機関と連携した「食育月間」の取り組みも今後検討していきます。</p>

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京丹後市</p>
<p>取組の名称</p>	<p>LINEによる食育情報の配信</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和7年6月19日～偶数月の19日</p>
<p>取組内容</p>	<p>&lt;目的&gt; 市のホームページに掲載している食育情報をLINE配信を使用し広く市民に広報する。</p> <p>&lt;内容&gt; 6月19日から偶数月の19日に、市の公式LINEで食育情報を配信しました。内容は市のホームページへの誘導で、「食生活改善推進員」「京丹後市の食文化」などを啓発しました。</p> <div data-bbox="1091 607 1378 1093" data-label="Image"> </div> <p>京丹後市の公式LINE登録者数は約9,200人であり、多くの人に情報提供ができました。</p> <p>今年度からの取組みであり、次年度も引き続き配信していきたいと考えています。</p>

## 「きょうと食育ネットワーク」の概要



### きょうとの食育サポート企業 12企業

きょうと食育ネットワーク会員団体や、市町村、府、学校など公的機関、地域の活動グループ等が行う食育活動を積極的に支援・協力する企業を『「きょうとの食育」サポート企業』として登録しています

## きょうと食育ネットワークの取組

農林漁業体験や親子料理教室などの講座開催  
市場見学、料理教室の様子



イベント会場やスーパーでの啓発  
朝食や食事の組み合わせの啓発



食育動画の作成  
食育動画の作成



食育や食の安全の情報発信中！





## 会員団体一覧

(令和7年5月現在)

分野	団体名	分野	団体名	分野	団体名
保健衛生 関係 (11)	(一社)京都府医師会	教育 関係 (14)	(公財)京都府学校給食会	商工 関係 (5)	(一社)京都経済同友会
	(公社)京都府栄養士会		京都府学校給食研究会		京都府商工会議所連合会
	(公社)京都府看護協会		京都府学校保健会		京都府商工会連合会
	(一社)京都府歯科医師会		京都府学校保健主事会		(一社)京都府食品産業協会
	(公社)京都府歯科衛生士会		京都府公立幼稚園教育研究会		京都府中小企業団体中央会
	京都府食生活改善推進員連絡協議会		京都府小学校教育研究会健康安全教育部	京都府食育キャラバン隊	
	(公社)京都府食品衛生協会		京都府私立小学校連合会	京都府生活協同組合	
	(公社)京都府助産師会		京都府私立中学高等学校連合会	京都府生活協同組合連合会	
	(公財)京都府生活衛生営業指導センター		(公社)京都府私立幼稚園連盟	(一社)全日本可食土協会 京都府本部	
	(一社)京都府保育協会		京都府中学校教育研究会健康教育部会	NPO法人 コンシューマーズ京都	
	(一社)京都府薬剤師会		京都府PTA協議会	NPO法人 日本都市農村交流ネットワーク協会	
農林水産 関係 (22)	京都市生活研究会		京都府立高等学校京都地区保健研究協議会	消費者 関係 NPO 等 (9)	NPO法人 日本料理アカデミー
	(一社)京都市中央卸売市場協会		京都府立高等学校両丹地区保健研究協議会		京都府調理師会
	きょうと女性農業委員の会		(公社)全国学校栄養士協議会京都府研究会		京都こどもクッキング
	京都府卸売市場連合会	京都教育大学 食物学研究室	NHK京都放送局		
	京都農業体験農園・園主会	京都光華女子大学 健康科学部健康栄養学科	京都新聞社		
	京都府牛乳商業組合	京都女子大学 家政学部食物栄養学科	(株)京都放送(KBS京都)		
	京都府漁業協同組合	京都府立大学大学院 食事科学研究室	京都リビング新聞社		
	京都府漁業士会	京都文教短期大学 食教育研究会	時事通信社 京都総局		
	(公社)京都府医師会	(公財)大学コンソーシアム京都	(9) 日刊工業新聞社 京都支局		
	京都府食肉事業協同組合連合会	同志社女子大学 生活科学部実践栄養学研究室	日本経済新聞社 京都支社		
	(公社)京都府畜産振興協会	同志社大学大学院 総合政策科学研究科	日本農業新聞 大阪支所		
	(公社)京都府茶業会議所	平安女学院大学 国際観光学部	毎日新聞社 京都支局		
	京都府農協青壮年組織協議会	京都華頂大学 現代生活学部 食物栄養学科	農林水産省近畿農政局		
	(一社)京都府農業会議		京都府		
	京都府農業協同組合中央会		京都市		
	京都府農業士会		京都府教育委員会		
	京都府農業青年クラブ連絡協議会		(7) 京都市市長会		
	京都府ミルクプラント協議会		京都府町村会		
	(公社)京のふるさと産品協会		京都市町村教育委員会連合会		
	JA京都府女性組織協議会				
	全国農業協同組合連合会京都府本部				
	全国肥料商連合会京都府部会				

※分野別、(株)(一社)(公社)(公財)NPO法人表記を省く五十音順(行政関係除く)

## きょうとの食育サポート企業一覧

味の素株式会社大阪支社	カゴメ株式会社大阪支店	株式会社平和堂
大阪ガスネットワーク株式会社	近畿中央ヤクルト販売株式会社京都営業所	株式会社明治関西支社
大塚製薬株式会社	京滋ヤクルト販売株式会社	株式会社不二家商事
花王株式会社	日本新薬株式会社	雪印メグミルク株式会社

※株式会社表記を除く五十音順

## きょうと食育ネットワーク

(事務局：京都府農林水産部農政課食の安全・食育係)

T E L： 075-414-5654

F A X： 075-432-6866

E-mail： [nosei@pref.kyoto.lg.jp](mailto:nosei@pref.kyoto.lg.jp)

H P： <https://www.pref.kyoto.jp/shokuiku/network.html>

